

3-7 比較文化史学

研究・教育活動の概要と特色

比較文化史学の範囲や概念は、本来広く多様な要素から成り立っているが、比較文化史学研究室では、教官の専門構成（教授・准教授、2名）の関係上、中国を主とした東アジア社会・文化史の比較研究、及びロシア・ソ連近現代のアジア・極東政策史の研究に重点を置いている。

院生は文学研究科に所属し、教官2名は東北アジア研究センターから文学研究科には協力講座として参画している。現在院生は後期課程に一名在籍している。

東アジア及びロシア地域を研究の中心に置くため、中国語・漢文、もしくはロシア語は必須であり、比較文化という観点から英語も必要としている。

中国やロシア、アジア・ヨーロッパ・アメリカの研究者と、フィールド調査を含めた共同研究を実施している。

比較文化史学は、中国を主とする東アジアとロシア近代史を主とするシベリア・東北アジアの研究から、中国・韓国及びロシアとの学術研究交流への窓口の一つとして、東北大学の国際交流の片鱗を担っている。

組織

1 教員数（2011年9月末現在）

教授：1

准教授：1

講師：0

助教：0

教授：磯部彰

准教授：寺山恭輔

2 在学生数（2011年9月末現在）

学部 (2年次以上)	学部 研究生	大学院博士 前期	大学院博士 後期	大学院 研究生
0	0	0	1	0

3 修了生・卒業生数（2007～2011年度）

年度	学部卒業生	大学院博士課程 前期修了者	大学院博士課程 後期修了者 (含満期退学者)
07	0	0	0
08	0	0	0
09	0	0	0
10	0	0	0
11	0	0	0
計	0	0	0

* 2011年度は、9月末までの数字

過去5年間の組織としての研究・教育活動（2007～2011年度）

1 博士学位授与

1-1 課程博士・論文博士授与件数

年度	課程博士授与件数	論文博士授与件数	計
07	0	0	0
08	0	0	0
09	0	0	0
10	0	0	0
11	0	0	0
計	0	0	0

* 20110年度は、9月末までの数字

1-2 博士論文提出者氏名、年度、題目、審査委員

なし

2 大学院生等による論文発表

2-1 論文数

年度	審査制学術誌 (学会誌等)	非審査制誌 (紀要等)	論文集 (単行本)	その他	計
07	0	0	0	0	0
08	1	0	0	0	1
09	1	1	0	0	2
10	0	0	0	0	0

11	1	0	0	0	1
計	3	1	0	0	4

* 2011年度は9月末までの数字。ただし、以後の掲載が決定しているものも含む。

2-2 口頭発表数

年度	国際学会	国内学会	研究会	その他	計
07	0	0	1	0	1
08	1	1	1	0	3
09	0	0	2	0	2
10	0	1	1	0	2
11	0	1	1	0	2
計	1	3	6	0	10

* 2011年度は9月末までの数字。ただし、以後の発表が決定しているものも含む。

2-3 上記の大学院生等による論文・口頭発表の中の主要業績

(1) 論文

佐々木聡「漢代の呪詛事件に見える巫者と「婢」の存在形態について」、
『集刊東洋学』99号、2008年

佐々木聡「『女青鬼律』に見える鬼神観及びその受容と展開」、『東方宗
教』113号、2009年

佐々木聡「『白沢図』輯校 附解題」、『東北大学中国語中国文学論
集』14号、2009年

佐々木聡「『白澤圖』をめぐる辟邪文化の変遷と受容」、『日本中国学会
報』別冊第1集、2011年

(2) 口頭発表

佐々木聡「中国古代・中世前期妖怪研究の現状と問題点—隣接諸学の「妖
怪」研究との対比から—」第19回柳田国男を読む会定例研究会、
2008年3月23日、於金沢大学

佐々木聡「道蔵本『女青鬼律』に見える鬼神観念の諸相」、第57回東北中
国学会、2008年5月25日、於小樽朝里クラッセホテル

佐々木聡「「中国中世初期における鬼神観と「妖怪」—道蔵本『女青鬼
律』を中心として—」、第56回東アジア怪異学会定例研究会、2008
年7月13日、於関西学院大学

佐々木聡「関于《道要靈祇神鬼品經》的鬼神分類和其書的特徴」、「東アジア出版文化の研究」平成 20 年度・第 2 回セミナー、2008 年 9 月 21 日、於上海・復旦大学

佐々木聡「中国中世の鬼神観と却鬼書—『女青鬼律』と『白澤圖』の比較を通して—」、仙人の会四月例会、2009 年 4 月 18 日、於慶應義塾大学

佐々木聡「中国中世における『白澤圖』をめぐる辟邪觀念の研究—辟邪書・占書・博物書との関係を中心に—」、東アジア恠異学会 62 回定例研究会、2009 年 11 月 29 日、於京都大学

佐々木聡「P.2682《白澤精恠圖》再考」、復旦大学古代史研究班ワークショップ、2010 年 11 月 3 日、於復旦大学（中国・上海）

佐々木聡「白澤図をめぐる辟邪文化の広がりとその鬼神観」、日本中国学会第 1 回若手シンポジウム、2011 年 3 月 26 日、於東京大学

佐々木聡「恠異占と辟邪—中国中世鬼神観研究の視点から—」、術数学東京ミーティング 2011、2011 年 9 月 4 日、於大正大学

佐々木聡「中国近世以降における『開元占經』の流傳と受容について」、日本中国学会第 63 回大会、2011 年 10 月 8 日、於九州大学

3 大学院生・学部生等の受賞状況

なし

4 日本学術振興会研究員採択状況

2009 年度特別研究員（DC2）採用 1 名

5 留学・留学生受け入れ

5- 1 大学院生・学部学生等の留学数

平成 22 年 2 月～平成 23 年 1 月、大学院生 1 名、復旦大学（中国）

5- 2 留学生の受け入れ状況（学部・大学院）

年度	学部	大学院	計
07	0	0	0
08	0	0	0

09	0	0	0
10	0	1	1
11	0	0	0
計	0	1	1

6 社会人大学院生の受け入れ数

年度	前期課程	後期課程	計
07	0	0	0
08	0	0	0
09	0	0	0
10	0	0	0
11	0	0	0
計	0	0	0

7 専攻分野出身の研究者・高度職業人

7-1 専攻分野出身の研究者

なし

7-2 専攻分野出身の高度職業人

なし

8 客員研究員の受け入れ状況

国立成功大学（台湾）教授 王三慶 2009年5月27～2009年8月26日

9 外国人研究者の受け入れ状況

カンタベリー大学助教授（スーザン・ブーテレイ）2006年2月13日～2006年6月30日、東北アジア研究センター客員教授

オーストリア国立学術アカデミー上級研究員（スザンネ・フォルマネク）2007年3月16日～2007年6月30日、東北アジア研究センター客員教授

ノボシビルスク国立大学准教授（エレナ・ボイティシエク）2007年11月5日～2008年2月29日、東北アジア研究センター客員教授

ハバロフスク国立人文大学教授（ニーナ・ドゥビーニナ）2009年4月1日～6

月 30 日、東北アジア研究センター客員教授
高麗大学校（韓国）研究教授(全成坤)2010 年 1 月 11 日～1 月 23 日、東北ア
ジア研究センター客員研究支援者
高麗大学校（韓国）教授(宋浣範)2010 年 1 月 16 日～1 月 22 日、東北アジア
研究センター客員研究支援者
高麗大学校（韓国）研究教授(李誠信)2010 年 8 月 1 日～8 月 10 日、東北アジ
ア研究センター客員研究支援者

1 0 刊行物

なし

1 1 学会・研究会・講演会・シンポジウム等の開催・事務局等引き受け状況

磯部彰 日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業「東アジア出版文化
国際研究拠点形成及びアジア研究者育成事業」セミナー「東アジアむかしの
本のもものがたり」併設展「東アジアむかしの本のもものがたり展」、主催、北
海道伊達市、2007 年 9 月 25～29 日

磯部彰 日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業「東アジア出版文化
国際研究拠点形成及びアジア研究者育成事業」セミナー「東アジアむかしの
本のもものがたり」、主催、北海道伊達市、2007 年 9 月 28 日

磯部彰 第 1 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、仙台、
2008 年 7 月 27 日

磯部彰 第 4 回東アジア出版文化に関する国際学術会議、主催、仙台、2008 年 7
月 28・29 日

磯部彰 日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業「東アジア出版文化
国際研究拠点形成及びアジア研究者育成事業」セミナー「東アジア出版文化
の研究」、主催、仙台、2008 年 7 月 29 日

磯部彰 日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業「東アジア出版文化
国際研究拠点形成及びアジア研究者育成事業」セミナー「東アジア出版文化
の研究」、上海復旦大学との共催・運営、上海、2008 年 9 月 21 日

磯部彰 第 2 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、
2008 年 12 月 18 日

磯部彰 第 3 回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、
2009 年 7 月 19 日

磯部彰 日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業「東アジア出版文化国際研究拠点形成及びアジア研究者育成事業」セミナー「東アジア出版文化の研究」、高麗大学校との共催・運営、ソウル、2009年10月10日

磯部彰 第4回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、2010年2月6日

磯部彰 第5回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、仙台、2010年6月5日

磯部彰 第6回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、2010年11月21日

磯部彰 第7回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、沖縄、2011年3月5日

磯部彰 第8回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、東京、2011年6月4日

磯部彰 第9回特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」研究会、主催、箱根、2011年9月12・13日

寺山恭輔 ロシア極東研究会、主催、仙台、2009年5月26日

1.2 専攻分野主催の研究会等活動状況

磯部彰 比較文化史学 資料展覧会「香るむかしのタイムカプセル」、東北大学オープンキャンパス時開催、2010年7月28～29日

1.3 組織としての研究・教育活動に関する過去5年間の自己点検と評価

比較文化史学は、文学部の学部には講座を持たない協力講座として活動するため、その認知度は低い。そのため、学部から大学院へ進学する際、東洋史学や西洋史学との差異が鮮明ではなく、入学者に乏しい。また、文学研究科の建物内に専用のスペースがないことは、学生が本講座への認識を持ちにくく、文学研究科生としての活動に多少なりの影響があることは確かであろう。しかしながら、全学教育を毎年担当するとともに、大学院教育を実施する中で本講座を紹介してその役割を周知することによって、国内外の東洋文化史や西洋近代史研究を志す学生に勉学への門戸を開き、組織としてはロシアや中国・韓国との研究交流を進め、大学及び大学院教育全体に一定の貢献を果たしている。また、東アジア出版文化に関する展覧会や研究所等一般公開事業を通して、本学の学生院生のみならず、他大学及び一般市民に情報を発信し、リカレント教育にも努めている。

教員の研究活動（2007～2011 年度）

1 教員による論文発表等

1- 1 論文

寺山恭輔「ソ連における対日戦勝記念日」川島真、貴志俊彦編『資料で読む世界の8月15日』（山川出版社）P155-166、2008年

寺山恭輔「ソ連におけるメディアと検閲～ポリシェヴィキの描くユートピア～：序論」山田勝芳編『東北アジアにおけるユートピア思想の展開と地域の在り方についての総合的研究』（科学研究費（基盤B）「東北アジアにおけるユートピア思想の展開と地域の在り方についての総合的研究」研究成果報告書）山田勝芳編集、P27-71、2009年

寺山恭輔「外交から見たロシアにおける政策決定過程」『日本国際問題研究所ロシア研究会報告書』2009年、P99-119、

寺山恭輔「社会主義時代の極東・シベリア」境田清隆他編『アジア 東北アジア』立川武蔵・安田喜憲監修『新世界地理』第二巻、2009年。

寺山恭輔 論点開示「ロシア・ソ連の国境と国家：対モンゴル、フィンランド政策」（2008年度西洋史研究会大会共通論題『現代連邦制の世界史的位相解体と統合の諸相』）『西洋史研究』新輯第38号（2009年11月）、167-176頁。

寺山恭輔 第四章「ソ連における検閲」松井康浩[編]『20世紀ロシア史と日露関係の展望 議論と研究の最前線』、九州大学出版会、2010年3月、87-108頁

寺山恭輔「反歴史捏造委員会とロシアにおける歴史観をめぐる闘争」『ロシアの政策決定 諸勢力と過程』2010年3月、日本国際問題研究所、149-165頁。

1- 2 著書・編著

磯部彰『《西遊記》資料の研究』、東北大学出版会、P497、2007年3月

磯部彰『東アジアの出版と地域文化』、汲古書院、2008年3月

磯部彰『費守斎刊《新刻京本全像演義三国志伝》の研究と資料』、東北アジア研究センター叢書第29号、988頁、2008年3月20日

磯部彰『ものがたり東北大学の至宝』第3章（共著）、『東北大学の至宝』編集委員会 編東北大学出版会、2009年1月

磯部彰『清初刊教派宝卷二種の原典と解題 - 《普覆週流五十三参宝卷》と《姚秦

- 三蔵西天取清解論》 - 』（編著）、東北アジア研究センター叢書第 40 号、448 頁、2010 年 2 月 25 日
- 磯部彰『上海図書館所蔵《江流記》原典と解題』（編著）、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、212 頁、2010 年 3 月 30 日
- 磯部彰『東アジア出版文化研究 ほしづくよ』（編著）、日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業「東アジア出版文化国際研究拠点形成及びアジア研究者育成事業」チーム、423 頁、2010 年 3 月 31 日
- 磯部彰『上海図書館所蔵 進瓜記 原典と解題』（編著）、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、204 頁、2011 年 2 月 21 日
- 磯部彰『高岡市立中央図書館蔵鄭雲林刊《全像三国志伝》原典と解題（上）』（編著）、東北アジア研究センター叢書第 42 号、792 頁、2011 年 2 月 25 日
- 磯部彰（編著）『高岡市立中央図書館蔵鄭雲林刊『全像三国志伝』原典と解題（下）』（編著）、東北アジア研究センター叢書第 44 号、700 頁、2011 年 3 月 1 日
- 磯部彰『旅行く孫悟空 東アジアの西遊記 』、塙書房、272 頁、2011 年 9 月 1 日
- 寺山恭輔『ロシア史料にみる 18 - 19 世紀の日露関係 第二集』（畠山禎、小野寺歌子他 共編）、東北大学東北アジア研究センター叢書第 26 号、208 頁、2007 年
- 寺山恭輔『初期コミンテルンと東アジア』（石川禎浩、劉孝鐘、山内昭人、水野直樹、生駒雅則 共著）、不二出版、2007 年
- 寺山恭輔『ロシア史料にみる 18 - 19 世紀の日露関係 第三集』（畠山禎、小野寺歌子 共編）、東北大学東北アジア研究センター叢書第 31 号、231 頁、2008 年
- 寺山恭輔『1930 年代ソ連の対モンゴル政策—満洲事変からノモンハンへ—』、東北アジア研究センター叢書第 32 号、東北大学東北アジア研究センター、128 頁、2009 年
- 寺山恭輔『ロシア史料にみる 18 - 19 世紀の日露関係 第四集』（小野寺歌子、畠山禎 共編）、東北アジア研究センター叢書第 36 号、東北大学東北アジア研究センター、285 頁、2009 年
- 寺山恭輔『ロシアの北太平洋進出と日本 『ロシア領アメリカの歴史』より 』（編集、翻訳：齊藤由佳、前田ひろみ）、東北アジアアラカルト第 20 号、東北大学東北アジア研究センター、237 頁、2009 年

- 寺山恭輔『ロシア極東の形成 N.I.ドゥビーナ著『プリアムール総督』三部作より』、東北アジア アラカルト第23号、74頁、2010年1月
- 寺山恭輔『ロシア史料にみる18-19世紀の日露関係 第五集』（畠山禎、小野寺歌子 共編）、東北アジア研究センター叢書第39号、249頁、2010年3月
- 松井康浩編集『20世紀ロシア史と日露関係の展望 議論と研究の最前線』（寺山恭輔他 共著）、九州大学出版会、220頁、2010年3月

1-3 翻訳、書評、解説、辞典項目等

(1) 総説

- 寺山恭輔「現代—ロシア・東欧・北欧」『史学雑誌：2007年の歴史学会 回顧と展望—』117(5)、P379-384、2008年
- 寺山恭輔 研究動向：「戦前期ソ連の対日政策 既刊史料集の再検討」『東北アジア研究』15号、107-119頁、2011年2月

(2) 書評

- 寺山恭輔「ロイ・メドヴェージェフ『スターリンと日本』」『ロシア・ユーラシア経済 - 研究と資料』2008年10月号、P44-48、2008年
- 寺山恭輔「V.ザスラフスキー『カチンの森：ポーランド指導階級の抹殺』根岸隆夫訳、みすず書房、2010年」『週刊読書人』2010年9月3日
- 寺山恭輔「富田武『戦間期の日ソ関係 1917—1937』岩波書店、2010年」『ロシア史研究』87号、40-44頁、2010年12月

(3) その他

- 磯部彰『ナオ・デ・ラ・チーナ』第10号（編著）、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、71頁、2009年4月30日、
- 磯部彰（資料紹介）「永楽北蔵本（仏説）一切如来金剛三業最上秘密大教王経7巻7帖」、『ナオ・デ・ラ・チーナ』第10号、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、68頁、2009年4月30日、
- 磯部彰『ナ・オ・デ・ラ・チーナ』第11号（編著）、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、54頁、2011年3月10日
- 磯部彰（資料紹介）「南巡盛典と迎鑾図について」、『ナオ・デ・ラ・チーナ』第11号、特別推進研究「清朝宮廷演劇文化の研究」班、50~53頁、2011年3月10日

磯部彰『東北大学創立 100 周年記念展示 東北大学の至宝—資料が語る 1 世紀—』
(図書館・国宝項目担当)、東北大学、2007 年 9 月

1-4 口頭発表

磯部彰「社会阶层带来的文学变化——谈刘全进瓜、李翠莲还魂故事」、「現代視野下的中国古代文学与文論国際學術研討会」研究発表、中国上海市復旦大学、2007 年 8 月

磯部彰「近世韓半島における『西遊記』の受容」、「韓国中語中文学会記念韓中建交 15 周年国際學術討論会」招待発表、韓国ソウル市建国大学校、2007 年 12 月

磯部彰 パネルディスカッション「中国四大奇書の成立と出版—嘉靖・萬曆の出版活動」座長、「第 4 回東アジア出版文化に関する国際學術会議」、仙台市、2008 年 7 月 28 日

磯部彰「東アジア出版文化史から進める日本研究の必要性」、高麗大学校日本研究センター「2008 年度国際學術シンポジウム」、ソウル市、2008 年 12 月

磯部彰「关于日本江戸时期诸藩及个人文库烟粉小说的收藏情况」、第四届中国古代小説国際検討会、中国杭州市、2009 年 8 月

磯部彰「高山寺明恵上人と宋代佛教物語」、第 76 回韓国中国小説学会定期學術発表会、韓国ソウル市崇實大学校、2009 年 9 月

磯部彰「《江流記》及《升平宝筏》与刊本西遊記」中国典籍与文化国際學術研討会、中国北京市北京大学、2010 年 3 月

磯部彰「小説西遊記與戲曲西遊記之關涉問題」、国立成功大学中文系專題演講、台湾 台南市 国立成功大学中文系、特別講演、2010 年 5 月 3 日

磯部彰「关于我至今研究的情况」、復旦大学中国古代研究中心暑期学校、中国 上海市 復旦大学中国古代研究中心、特別講演、2010 年 8 月 3 日

磯部彰「玄奘取経伝説と明恵上人」、第 40 回奈良国立博物館夏季講座「玄奘三蔵とシルクロード」、奈良県文化会館国際ホール、2011 年 8 月 24 日

寺山恭輔「ロシア史研究会大会」コメンテーター、早稲田大学、2007 年 11 月 11 日

寺山恭輔 スラブ研究センター冬季シンポジウム第 5 セッション(北東アジアでのロシアの戦略と策略)司会、北海道大学、2007 年 12 月 7 日

寺山恭輔「1930 年代ソ連の対モンゴル政策」、九州ソ連・東欧研究会、福岡教育大学、2007 年 12 月 27 日

寺山恭輔「1930 年代ソ連の対モンゴル政策」、20 世紀と日本研究会、姫路プラザ

ホテル、2008年8月9日

寺山恭輔「論点開示：ロシア・ソ連の国境と国家」、2008年度西洋史研究会大会
共通論題『現代連邦制の世界史的位相—解体と統合の諸相—』、2008年11
月23日

寺山恭輔「外交からみた現代ロシアにおける政策決定過程」、日本国際問題研究
所ロシア研究班、2008年12月2日

寺山恭輔「1930年代後半のソ連極東における動員政策」、西日本ロシア・東欧研
究会、神戸大学、2009年3月7日

寺山恭輔「ロシアにおけるアルヒーフ事情」、防衛省防衛研究所における講演、
2009年7月3日

寺山恭輔「『歴史偽造』対抗委員会の形成とロシア政治」、日本国際問題研究所
ロシア研究班、2009年7月31日

寺山恭輔 ロシア史研究会、合評会（富田武『戦間期の日ソ関係 1917 - 1937』岩
波書店、2010年）、2010年7月24日、立教大学

2 教員の受賞歴（2007～2011年度）

なし

教員による競争的資金獲得（2007～2011年度）

（1）科学研究費補助金

平成17年度～19年度（研究成果公開促進費）研究成果公開発表(A) 研究代表者磯
部彰「東アジアの出版と地域文化」9,400,000円(3年間総額)

平成19年度 基盤研究(C)(一般) 研究代表者 磯部彰「明代教派系宝巻形成の研
究 嘉靖萬曆の宗教故事の摂取を焦点に 」1,000,000円(1年間)

平成20年度～24年度 特別推進研究 研究代表者 磯部彰「清朝宮廷演劇文化の研
究」128,200,000円(5年間総額予定)

平成17年度～19年度 基盤研究(B) (海外学術調査)研究分担者 寺山恭輔（研究代
表者 平川新）「開国以前の日露関係に関する研究」7,250,000円（3年間全体
総額）

平成17年度～20年度 基盤研究(B) (一般)研究分担者 寺山恭輔（研究代表者 山田
勝芳）「東北アジアにおけるユートピア思想の展開と地域の在り方についての
総合的研究」15,390,000円(4年間全体総額)

平成19年度～21年度 基盤研究(C)(一般) 研究代表者 寺山恭輔「スターリン時代

のソ連国境地帯における民族問題と統治政策に関する基礎的研究」4,420,000円(3年間総額)

平成 21 年度～25 年度 基盤研究(B)(海外学術調査) 研究分担者 寺山恭輔(代表研究者 上野稔弘)「1920-1940 年代の中国・ソ連における民族政策の比較研究」1000 万円(5年間全体総額)

(2) その他

平成 19 年度～21 年度 日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業「東アジア出版文化国際研究拠点形成及びアジア研究者育成事業」日本側コーディネーター 磯部彰 1,500,000 円(3年間総額予定)

平成 19 年度～21 年度 東北アジア研究センター・プロジェクト研究部門・研究ユニット「東アジア出版文化国際研究拠点の形成」研究ユニット

平成 20 年度 国際研究集会「第 4 回東アジア出版文化に関する国際学術会議」開催責任者 磯部彰 3,422,412 円(1年間)

教員による社会貢献(2007～2011 年度)

磯部彰 日本学術振興会 学術システム研究センター 専門研究員、2008 年

磯部彰 東アジア出版文化の展示会、(2007 年 7 月北海道伊達市、2008 年 7 月仙台)

磯部彰「東北大学創立 100 周年記念展示 東北大学の至宝—資料が語る 1 世紀—」(分担)、江戸東京博物館・仙台市博物館、2007 年

磯部彰 日本学術振興会アジア・アフリカ学術基盤形成事業「東アジアむかしの本のもものがたり」開催(講演会・セミナー)、北海道伊達市、2007 年 9 月 28 日・29 日

磯部彰 (テーマ)「琉球の調べ」御座楽復元演奏研究会御座楽レクチャーと御座楽演奏(早稲田大学演劇博物館 GCOE「演劇・映像の国際的教育研究拠点」東洋演劇コースと共催)、八汐荘(沖縄那覇市)、2011 年 3 月 5 日

寺山恭輔 博士論文審査委員、大阪大学言語文化部、2008 年 8 月 5 日

寺山恭輔 日本学術振興会 特別研究員等審査会 専門委員 2009 年 8 月 1 日
2011 年 7 月 31 日

教員による学会役員等の引き受け状況(2007～2011 年度)

磯部彰 東方学会・評議員(2005 年度～)

磯部彰 日本道教学会・理事（2003年度～）

磯部彰 中国社会科学院・中国古代小説研究編集委員会 編委（2004年9月～）

磯部彰 高麗大学校中国学研究所・編集委員（2008年5月～）

教員の教育活動

（1）学内授業担当（2011年度）

1 大学院授業担当

磯部彰 課題研究（比較文化史学）

ユーラシア文化史特論 ・

ユーラシア文化研究演習 ・

寺山恭輔 課題研究（比較文化史学）

ユーラシア文化史特論 ・

ユーラシア文化研究演習 ・

2 学部授業担当

なし

3 その他

寺山恭輔 歴史学

（2）他大学への出講（2007～2011年度）

寺山恭輔 2008年度 大阪大学（歴史学）